

ノアの大洪水：箱船に導かれた人と動物たち

加古川バプテスト教会 2014.7.5 (土)
京都インターナショナルユニバーシティ 安藤和子

ノアの大洪水・・・地球・人類の歴史の曲がり角

ペテロの手紙第二 3章6節 当時の世界は、洪水におおわれて滅びました。

[序]

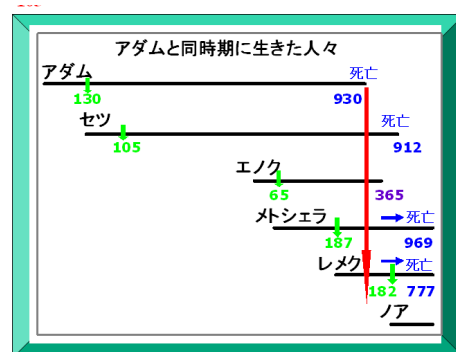
今から約六千年前、主によって完璧に創造されて、アダムとエバから人類史は始まった。

アダムと同じ時期に生きた人々

アダムは創造されてから、930年生きていました。

神の人と呼ばれ、死ななかつた七代目のエノク、ノアのお祖父さんメトシェラ、そしてノアのお父さんレメクまでは、アダムと同じ時代に生きていました。この人たちは家長ですから、アダムと親しく話をしていたかも知れません。

ノアの洪水の出来事の主人公ノアは、アダムと会っていません。



[2] アダムからノアまで

生まれて生きて死んだ 1000 年 (創世記 5 章参照)

アダムからの人類史 1000 年の間に、アダムの罪は増幅して、地上は大変な状態になっていた。

創世記 6 章 4 節

神の子らが、人の娘たちのところに入り、彼らに子どもができたころ、またその後にも、ネフィリムが地上にいた。これらは、昔の勇士であり、名のある者たちであった。

アダム歴 1540 年頃 (創造後 1540 年) 主の声があった・洪水預言

主はメトシェラとノアに語りかけられた。

創世記 6 章 5、6 節

【主】は、地上に人の悪が増大し、その心に計ることがみな、いつも悪いことだけに傾くのをご覧になった。それで【主】は、地上に人を造ったことを悔やみ、心を痛められた。

[3] 創造主・ヤハウェ・唯一神

創造主・ヤハウェ・唯一の御方はどのような方だろうか。

アドナイ (主)、エロヒム (神・上帝)、エル・シャダイ (全能の神)

*愛そのものである方： 神は愛です。(Iヨハネ 4:8 & 16)

*義である方、正しい方：神は正しい審判者、日々、怒る神。(詩 7:11)
神は正しい方 (ヘブル 6:10)

*最善をなさる方：ローマ 8:28

*慈愛に富んだ方：詩篇 90:17, ローマ 2:4, IIコリント 1:3, エペソ 2:7

*恵み深い方、忍耐強い方、などなど。



人間の理解を超えた、全知全能の方、愛そのものである方である。
 そして、主のなさることは常に最善であり、正しい。
 そのような主が、その愛ゆえに、正しい方であるが故に、ノアの洪水の裁きをされたのである。

創世記 6 章 7 節、11～12、13 節

そして【主】は仰せられた。「わたしが創造した人を地の面から消し去ろう。人をはじめ、家畜やはうもの、空の鳥に至るまで。わたしは、これらを造ったことを残念に思うからだ。」

地は、神の前に墮落し、地は、暴虐で満ちていた。神が地をご覧になると、実に、それは、墮落していた。すべての肉なるものが、地上でその道を乱していたからである。

そこで、神はノアに仰せられた。「すべての肉なるものの終わりが、わたしの前に来ている。地は、彼らのゆえに、暴虐で満ちているからだ。それで今わたしは、彼らを地とともに滅ぼそうとしている。

主のタイムテーブルを右の図に簡単に示した。

- ① 完璧な世界の創造 (約六千年前)
- ② 人類史の早い時期に主に反逆。罪と死の支配が始まった。
- ③ 人類の暴虐が極まったための裁き。ノアの洪水
ノアはアダムの歴 1000 頃生まれた
- ④ 神の子、キリストの御降誕。アダム歴 4000 年頃
十字架、死、復活、昇天
- ⑤ その後 2 千年、恵みの時代。
人類はキリストの御再臨を待っている



[4] ノアはどういう人？

- ① キリストに至る系図の中に ルカ 3:23～38

教えを始められたとき、イエスはおよそ三十歳で、人々からヨセフの子とされていた。このヨセフは、ヘリの子、順次さかのぼって、ヤコブの子、イサクの子、アブラハムの子、テラの子、ナホルの子、……カインの子、アルパクサデの子、セムの子、ノアの子、ラメクの子、……3:38 エノスの子、セツの子、アダムの子、このアダムは神の子である。

マタイ 1:1～16

アブラハムの子孫、ダビデの子孫、イエス・キリストの系図 ……ヤコブにユダとその兄弟たち …… 1:16 ヤコブにマリヤの夫ヨセフが生まれた。キリストと呼ばれるイエスはこのマリヤからお生まれになった。

- ② 歴史上最も正しい三人：ノアとダニエルとヨブ

エゼキエル 14:14 たとい、そこに、ノアとダニエルとヨブの、これら三人の者がいても、彼らは自分たちの義によって自分たちのいのちを救い出すだけだ。——神である主の御告げ——

エゼキエル 14:20 たとい、そこに、ノアとダニエルとヨブがいても、——わたしは生きている。神である主の御告げ——彼らは決して息子も娘も救い出すことができない。彼らは自分たちの義によって自分たちのいのちを救い出すだけだ。

- ③ 最高の信仰者

へブル 11:7 **信仰**によって、ノアは、まだ見ていない事らについて神から警告を受けたとき、恐れかしこんで、その**家族の救いのために箱舟を造り**、その箱舟によって、世の罪を定め、**信仰による義を相続**する者となりました。

④ 歴史上の重要人物

II ペテ 2:5 また、昔の世界を救さず、義を宣べ伝えたノアたち八人の者を保護し、不敬虔な世界に洪水を起こされました。

I ペテロ 3:20 昔、ノアの時代に、箱舟が造られていた間、神が忍耐して待っておられたときに、従わなかった霊たちのことです。わずか八人の人々が、この箱舟の中で、水を通して救われたのです。

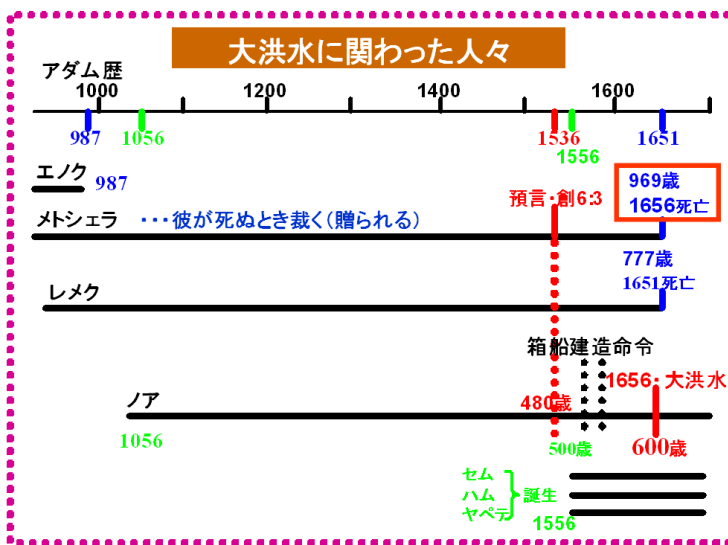
⑤ イエス・キリストが洪水と箱船を事実と承認された

ルカ 17:26 人の子の日に起こることは、ちょうど、ノアの日に起こったことと同様です。

[5] 箱船建造命令

箱船建造に関わった人々：メトシェラ、レメク、ノアなど

神の裁きとしての洪水。「わたしが創造した人を地の面から消し去ろう」(創 6:7)



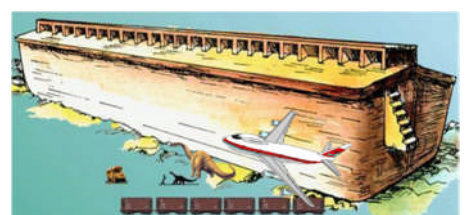
- *ノアは、箱船建造という重労働と共に、箱船建造の総指揮官としての体力・知力・統率力を必要とする任務を果たした。
- *さらに、箱船に食糧・飲料を積み込み、動物たちを適切に乗船させた。
- *そして、600歳になった時に大洪水となり、その後、一年以上箱船の中で家族と動物たちの平和な箱船生活を守り通した。
- *ノアは洪水後、450年生きた。すなわち、洪水が起こった時は、950年の人生の半ば少しを過ぎたばかりの時期であった。ノアは多くの人々が誤解しているような老人ではなく、**体力は全く衰えていないはずであり、知力・胆力・精神力は充実して、人生経験豊かな円熟した時期であったと考えられる。**

主が与えてくださった箱船の設計図 創世記 6:14~16

あなたは自分のために、ゴフェルの木の箱舟を造りなさい。箱舟に部屋を作り、内と外とを木のやにで塗りなさい。それを次のようにして造りなさい。箱舟の長さは三百キュビト。その幅は五十キュビト。その高さは三十キュビト。(新改訳)

箱舟に明かり取りを造り、上から一アンマにして、それを仕上げなさい。箱舟の側面には戸口を造りなさい。また、一階と二階と三階を造りなさい。(新共同訳)

目的：地上の生物を守るため・保存するため
 長さ 137 m x 幅 23 m x 高さ 13.7 m
 造船技術の黄金比・最も安定な構造 (30 : 5 : 3)



箱船の中にノアと動物たちを乗せた図
箱船の入口は一つ
天井に明かり取りと外気を取り入れる窓



[6] 箱船乗船のための主の命令

創世記 6:17, 18

わたしは今、いのちの息あるすべての肉なるものを、天の下から滅ぼすために、地上の大水、大洪水を起こそうとしている。地上のすべてのものは死に絶えなければならない。しかし、わたしは、あなたと契約を結ぼう。あなたは、あなたの息子たち、あなたの妻、それにあなたの息子たちの妻といっしょに箱舟に入りなさい。

乗船方法 創世記 6:19～21

またすべての生き物、すべての肉なるものの中から、それぞれ二匹ずつ箱舟に連れて入り、あなたといっしょに生き残るようにしなさい。それらは、雄と雌でなければならない。また、各種類の鳥、各種類の動物、各種類の地をはうものすべてのうち、それぞれ二匹ずつが、生き残るために、あなたのところに来なければならない。あなたは、食べられるあらゆる食糧を取って、自分のところに集め、あなたとそれらの動物の食物としなさい。」

[7] 結語：救いの船への招き・福音の招き

創世記 7:1

主はノアに仰せられた。「あなたとあなたの全家族とは、箱舟にはいりなさい。あなたがこの時代にあって、わたしの前に正しいのを、わたしが見たからである。」

大洪水の歴史的真實性を保証・洪水前の日々の特徴を綿密に学ぶように勧告された。しかし、洪水から逃れるための箱船への誘いを、当時の人々は拒み続けた (マタイ 24:37～39)

人の子が来るのは、ちょうど、ノアの日のようなからです。洪水前の日々は、ノアが箱舟に入るその日まで、人々は、飲んだり、食べたり、めとったり、とついだりしていました。そして、洪水が来てすべての物をさらってしまうまで、彼らはわからなかったのです。人の子が来るのも、そのとおりです。

恵みの時代に、救いの箱船・キリストの福音の門が開かれている間に福音の恵みに与るように誘い

わたしは門です。だれでも、わたしを通して入るなら、救われます。また安らかに出入りし、牧草を見つめます。(ヨハネ 10:9)

聖書の記事を題材にした映画、「ノア 約束の方舟」がどのようなものであり、どんなに非聖書的で、全能の主を冒瀆し、ノアを人間的にも悪人に描いているかを、アンサーズ・イン・ジェネシス (A i G) が丁寧に解説しています。それを、日本語に翻訳して、ホームページに掲載しています。

また、ブログにも安藤が多少の解説をしています。

ブログ <http://blog.andowako.jp/?eid=200>

ホームページ <http://andowako.jp/contents/qanda/bible-3-1/noah-11.html>